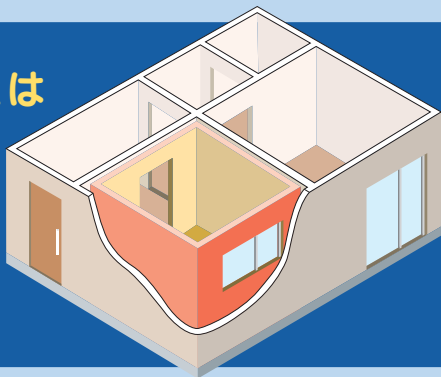


◎耐震シェルターとは

住宅の1階の寝室やリビング等の室内に鉄骨や木材の部屋型のシェルターを設置し、地震で住宅が倒壊しても一定の空間を確保することで身を守ることができます。耐震改修と比較して、低コストで短時間での設置が可能です。



耐震シェルター設置を補助します

①現に高齢者等*が居住する住宅（建築時期や住宅の耐震性は問わないため、住宅の耐震診断は不要です）

→最大100万円を補助（補助率：設置費用の100%）

②平成12年5月31日以前に建築された一戸建て住宅で、耐震診断の結果、耐震性が不足すると判定されたもの

→最大83.7万円を補助（補助率：設置費用の23%）

※高齢者等…高齢者（65歳以上）、障がい者または要介護者等もしくは避難行動要支援者

補助率

100%

補助上限額は

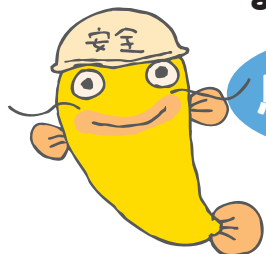
100万円

より少ない費用で地震から身を守る耐震対策に

鳥取県の

補助制度を

ご活用ください



令和8年度から3年間の期間限定で10割補助を行います

鳥取県では、積雪の影響や規模の大きな住宅が多いこと等から耐震改修費用が県内平均で約265万円と全国平均と比較しても高額です。そこで、より少ない費用で地震から命を守る対策として耐震シェルターや耐震ベッドの設置への補助制度を令和8年度より、3年間の期間限定で10割補助へ拡充します。

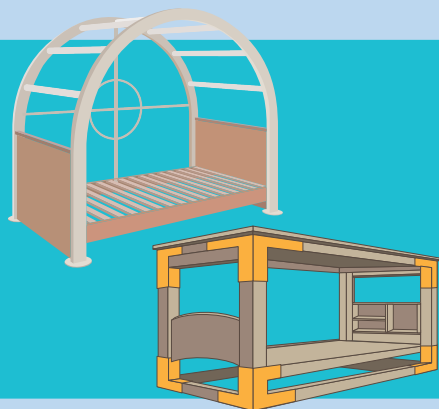
このパンフレットでは、耐震シェルターや耐震ベッドに関する施工会社、各製品の特長や設置費用などの情報を分かりやすく掲載しておりますので耐震対策の検討にご活用ください。



補助制度を行っていない市町村もございますので、詳細はお住まいの市町村の窓口にお問合せください。

◎耐震ベッドとは

金属、木材等のフレームでベッドの上部を覆い、就寝中等に地震が発生した場合や、高齢者等で自力での避難が困難な場合であっても、地震で倒れてきた家具や落下物等から身を守ることができます。補助金を活用すれば、十数万円程度で設置できる製品や、ご自身で組み立て可能なものもあります。



耐震ベッド設置を補助します

①現に高齢者等*が居住する住宅（建築時期や住宅の耐震性は問わないため、住宅の耐震診断は不要です）

→最大62.5万円を補助
（補助率：設置費用の100%）

※高齢者等…高齢者（65歳以上）、障がい者または要介護者等もしくは避難行動要支援者

補助率

100%

補助上限額は

62.5万円

お問合せ先

倉吉市 建築住宅課
建築指導係（本庁舎3F）

〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722
TEL:0858-22-8175 FAX:0858-22-8140
Email:kenchiku_shido@city.kurayoshi.lg.jp

建築住宅課
WEBサイト



本書では、鳥取県内で施工できる製品を掲載しています。（令和7年3月時点）

県内施工業者・代理店等の情報はこちら▶



防災ベッド標準型BB-002

地震で木造住宅が倒壊しても、安全な空間を確保する
ベッド型シェルター『防災ベッド』です



本体価格（税抜）

- ① **40万円**
② **42万円**

— その他の費用（税抜） —

- 輸送費（お客様組立ての場合）：6万円
■ 輸送組立費：16万円

製造日数

2週間～2カ月

現場施工

2時間程度

サイズ

- ① W2.1m×D1.14m×H1.85m
② W2.1m×D1.34m×H1.85m
※サイズ変更不可

施工する室の条件

- 天井高2.1m以上
- 搬入口：W0.8m×H1.75m
- 2階建て以下の木造住宅の1階

耐重量・耐荷重

真上方向：10t
45度上方向：6t

実績

2024年度
75台

搬入経路

外：2t車が通行可能な道路幅
内：W0.8m×H1.75m以上

お問い合わせ

株式会社ニッケン鋼業

静岡県富士宮市山宮226

TEL.0544-58-8336

メーカー Webサイト▶

<https://www.ns-kougyo.co.jp/>

